

小短信

日本の現在 ～ 工作・生活・平衡 ～

”工作・生活・平衡”之意是”工作和生活的调和”。原来是在欧美普及的措施,其背景是女性进入了社会。日本,女性走进社会的比例在世界中不太高,但是,由于工作和养育孩子难以两立是少子化的原因之一,作为对应措施,重新研究劳动时间等,例如短时间劳动以及男女公平地取得养育孩子休假的奖励,提唱工作・生活・平衡这样的口号,通过企业以及自治体加以推进。

另一方面,据内阁府的调查,通过工作・生活・平衡的实施,超过20%的人回答说”生活满意度提高了”。通过不是漫无目的而是有效率地工作,生活满足感提高了,进一步也牵连到对于工作活力的充实。这样的工作・生活・平衡的理念,好像是不论性别以及生活方式,对任何人都有效。

传达心意的日语 ～ 祝福的日语 ～

祝福就是祝贺(他人的)幸福,另外说祝愿的事。在日本,从很久以前起就祝贺他人的幸福,有好事的时候就一同高兴。

“祝”字也好,“祝贺”词语也好,据说是净身祝愿之意,在认为事情通过语言表达就能成为现实的时代,一有好事,就希望使其能一直持续下去,为此相互庆贺本身似乎就是祈愿。

”恭喜”,是我们最常用的祝福的词语,甚至自己也感到幸福,真不可思议。高兴时说”万岁”(banzai)的喜悦,对于充满朝气的祝福是恰到好处的词语。”走运者”是对幸福以及日常的努力得到了回报等进行祝福,若拼命努力的话,就能得到回报,这样也就能和远大的希望连系起来。

在入学、毕业、就职、结婚等新开端的时候,说”出发”以及”独立”,甚至把人生比喻为航海,在启航时说”前途无限”,对未来充满希望,满怀希望不论怎样的怒涛也能渡过的心愿的词语等,有许多祝福的词语。

平常,所提倡的满怀祝福进行祈愿发出祝福的日语,诸位不妨在日常生活中试着寻找一下如何?

ミニ情報

日本のいま ～ワーク・ライフ・バランス～

「仕事と生活の調和」という意味の「ワーク・ライフ・バランス」。元々欧米で普及した施策で、その背景には女性の社会進出があります。日本は女性の社会進出度は世界の中ではあまり高くありませんが、仕事と子育ての両立が難しいことを原因のひとつとする少子化への対応策として、時短労働や男女公平な育児休暇取得の奨励といった労働時間の見直し等がワーク・ライフ・バランスという言葉掲げて企業や自治体によって推進されています。

一方、内閣府の調査によると、ワーク・ライフ・バランスの取組みによって20%超の人が「生活満足度が上がった」と回答したそうです。漫然とではなく効率良く仕事をすることによって上がった生活の満足感が更に仕事に対する活力の充実にも繋がる、というワーク・ライフ・バランスの理念は、性別やライフスタイルを問わずどんな人にも有効なようです。

心を伝える日本語 ～祝福の日本語～

祝福とは、(他人の)幸福を祝い、また祈ることをいいます。日本では随分昔から人の幸福を祝い、いいことがあると一緒に喜び合ってきました。

“祝”という字も“祝う”という言葉も、身を淨めて祈るという意味だったそうで、物事は言葉にあらわすことによって現実のものになると考えられていた時代、いいことがあると、それがいつまでも続くようにと、口々に喜び合うことが祈りでもあったようです。

『おめでとう』は、私たちが最も一般的に使う祝福の言葉で、自分まで幸せに感じてくるのですから不思議です。うれしいとき『万歳(ばんざい)』と言って喜ぶのは、威勢よく祝福するのにぴったりの言葉です。

『果報者』は幸せや日頃の精進が報われたことなどを祝福し、一生懸命頑張れば報われるという大きな希望にもつながります。

入学、卒業、就職、結婚など新たなスタートを切る時は『門出』や『巣立ち』、さらに、人生を航海にたとえ、船出のとき『前途洋々』とあって、未来が希望に満ちあふれ、どんな荒波も乗り越えていってほしいとの願いをこめた言葉など、沢山の祝福の言葉があります。

折折に、幸せを願って祈りをこめて唱えてきた祝福の日本語、日常生活の中で探してみたいかでしょうか。